

見守り  
新鮮情報

第140号

「リサイクルショップを開設するので、古着や陶器など**どんなものでも買い取る**」と女性から電話があり、訪問を了承した。古着などを準備して待っていると、**来訪したのは男性**で、「**買い取るのは貴金属**、テレカ、切手だけ。貴金属があれば見せてほしい」と言われた。**電話の説明と違う**と戸惑った

が、すでに家の中に通していき断りにくかったため、しかたなく指輪2個を見せた。業者は結局この**指輪を6千円**で買い取っただけで帰って行った。冷静に考えると、**最初から貴金属だけが目当て**だったのでないか。騙されたようだ。  
(60歳代 女性)



## 古着を売るつもりが… 貴金属を買い取られた!

### ひとこと助言

気をつけてね



見守るくん

- 「不用品を買い取る」などと電話があり、そのつもりで来訪を承諾したのに、実際は当初の話にはなかった貴金属の買い取りを持ちかけられるという訪問買取の相談が寄せられています。
- 事例の他にも、目を離した際にアクセサリーを壊され、「壊れているから使えませんか」と言われ無理やり買い取られたなどといった強引なケースもあります。
- 訪問買取については法改正がされようとしていますが、現行法ではクーリング・オフの制度はありません。買い取られた商品は、あとで返品してもらおうとしても、さまざまな理由をつけられて取り戻せないことがほとんどです。買い取ってもらうつもりがないときは、きっぱり断りましょう。
- 困ったときは、お住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください。